

## 大野市子ども・子育て会議（第4回） 会議結果の概要

日 時 令和2年3月23日（月）午後7時～

場 所 結とぴあ 302号室

### 1 会長あいさつ

青井会長より

### 2 議 事

#### (1) 第2期大野市子ども・子育て支援事業計画の策定について

(パブリックコメントの結果)

##### 【事務局説明】

○パブコメ内容とその回答について1件ごとに説明

- ・来年度からの新規事業を盛り込んだ計画についてパブコメを実施。
- ・期間：3月2日（月）から3月16日（月）までの15日間実施。
- ・意見提出：4人の方から9件。うち書面提出は1件、電子メール8件。
- ・(本日配布の)大野ですくすく子育て応援パッケージについて説明。

○委員からの意見

- ・パッケージは誰に渡すのか。

○事務局

・子育て世代に見ていただくため作成した。保育園やこども園、ちっく・たっく、子育て支援センター等へ配布予定。広報おおの4月号でもお知らせする。本日配ったパッケージは細かく見にくいので、広報用として再度作成予定である。

○委員からの意見

・見にくいとは思わない。よいと思う。情報はすばらしいが、例えば、どこに申請するのか、情報としてあればもっとよいのでは。

○事務局

・スペース的に書けないので、HPで公開し、当該事業へリンクをはるような仕掛けにしたい。

○委員からの意見

- ・婚姻届、出生届などで配布しては。

○会長

- ・LINEなどで、できるだけ子育て世代に伝わるように。

○委員からの意見

・結婚後に大野に来たが、HPはすごく見にくい。自分が見たい情報へいかない。子育て世代が見やすいHPを作っていないと若い世代は見ないのではないか。

- ・知りたい情報を調べやすくする工夫が必要。市のHPはPDFを張り付けてあるだけ。

やさしさが感じられない。パブコメの回答がずれているところがある。真摯に回答してほしい。

○会長

・回答方法は、ほとんどの自治体はこのような回答方法である。パブコメがゼロという自治体もあるので、答え方としてはこれでよいと思う。

○事務局

・基本的には丁寧に回答させていただいたつもりだが、回答がずれていると思われる箇所があるのであれば教えていただけるとありがたい。

○委員からの意見

・8番の「乳児期からの正しい食習慣や生活習慣の形成」「食育の推進」の部分で「大野市の栄養士さん1人が考案されている」とのパブコメに対し、その回答として、市の体制を答えないと誤解を招くのではないか。

○事務局

・それについても答えさせていただきたいと思う。

○委員からの意見

・8番の回答で、手作りおやつについては週1回ではない園もあるので、民間も公立と一緒にだと思われてしまう。書き方を変えるとよい。

○会長

・誤解のない内容で答えてほしい。2番の「産科・小児医療の体制整備」についての市の回答の「連携体制については」以下の部分があまり理解できない。連携体制について市が直接実施していないのであれば、そのように記載した方がよい。

○委員からの意見

・「妊婦情報事前登録による救急対応」は、どのように登録するのか。

○事務局

・妊娠届のときに登録してもらおう。1月に開始したばかりである。希望者の登録制になっている。

○委員からの意見

・緊急なことが起きたときはどのような対応をとるのか。

○事務局

・救急であれば、救急隊が救急病院など大きな病院に移送するのではないかと思う。

・妊娠届をしてくださいという広報もしないといけないが、子育て支援の中の一つとして広く周知していく必要はあると思っている。

○委員からの意見

・1時間無料となる一時預かり事業の内容について聞きたい。

○事務局

・ママが出産後5カ月の間の母体の回復期間において、身体的・心理的負担の軽減を図るため、家事援助や一時預かりをする事業。ちっく・たっくやシルバー人材センターの2事業所への委託を考えている。サービスを利用するに当たり条件はつけない。1時間無料のチケットを10枚綴りにしてお渡しすることとしている。

○委員からの意見

- ・計画案21ページで「思春期からの保健対策」は教育分野に入るものではないか。

○事務局

- ・市の保健師が学校に行って授業をしているので両方での取り組みという思いでは書いている。

○会長

- ・養護教諭より保健師ということになるのか。

○委員からの意見

- ・学校でそのようなことをしているとは聞いたことはない。

○事務局

- ・学校に担ってもらっている部分は多いが、市として必要なことだという考えで書いている。

○会長

- ・基本理念「大野でイキイキ 笑顔で子育て 結のまち」についてどうか。

○委員からの意見

- ・よいと思う。

○会長

- ・細かいことだが、全体的に1文で1段落になっているところが気になる。1文が長くてもよいのでは。

○事務局

- ・可能な限り見直してみる。

## (2) 保育所等の利用定員について

○事務局

- ・4園ある公立は、和泉保育園が定員20名のところ、現在5名となっている。平成17年に合併したがもともと人数は少ない。民間は希望も踏まえて定員設定しているが、慢性的に保育士不足にあると感じている。

○会長

- ・今後の課題になってくると思うが、小さい園、大きい園、保育の質をどうするかを検討していただきたい。

## (3) その他

事務局、委員ともに意見なし。

## 3 次回の会議

2年度は年2回(8月と3月)となるので、また出席をお願いしたい。

## 4 閉会

杉原副会長より